

杉原ウィーク2023・第24回杉原千畝記念短歌大会作品選考結果

(学生の部)

人道大賞	空襲を免れてきた広島にある日突然「リトルボーイ」	都築優奈	愛知県立瑞陵高等学校2年
------	--------------------------	------	--------------

(一般の部)

人道大賞	無人機でよかった次も無人機でありますようにトリガーを、引く	深谷健	埼玉県北本市
------	-------------------------------	-----	--------

(小学生の部)

	句	氏名	学校
愛賞	風光る世界を透かすカーテンの あちら側から 見たこちら側	加古瑠莉那	日立市立日高小学校6年
愛賞	わたしたちいろんなひとにまもられて田んぼにうつるくもひとつ	末近環子	八百津町立久田見小学校3年
心賞	すりむいたひざの傷すら痛いのに測り知れない戦地の苦痛	松本佳子	神石インターナショナルスクール6年
心賞	たねまきでたねがころころころがったきつと早くねめをだしたいんだ	遠藤花歩	郡上市立大和南小学校3年
勇気賞	命ってガラスみたいキレイで繊細なのに武器にもされるんだ	勢理客伽奈	沖縄市立島袋小学校5年
勇気賞	四枚のクローバーを手わたせば受け取る人の手があたたかい	千藤 鳳華	八百津町立和知小学校5年
佳作	戦争でたくさんの人が泣いてるぼくたちいつも笑っているのに	山田朔叶	八百津町立八百津小学校5年
佳作	植えた種いつしかぼくを追いこしてぼくも負けんとせのびする	池井戸羅央	八百津町立久田見小学校5年
佳作	生きかえったとジュースをのむぼくが見るもどらない命のニュース	有賀響生	八百津町立錦津小学校6年
佳作	かいねこはペットじゃないよ家族だよハウルという名のわたしのねこ	金井滯	八百津町立八百津小学校3年
佳作	本当の平和な世界いつ来るの問いかけてくるアンネのバラ	城徳梨花	神石インターナショナルスクール6年
奨励賞	妹がわらうその顔すてきなそこから生まれる家族の平和	後藤琉生	八百津町立錦津小学校4年
奨励賞	子どもたちゲームで戦い遊ぶけど大人はリアルで戦わされてる	金子夢奈	八百津町立八百津小学校6年
奨励賞	平和の種みんなでまこういっぱい種育つときにじがかかるよ	秋松美咲	八百津町立和知小学校6年
奨励賞	ありがとういつもみんながやさしくてうれしいきもちおかえししたい	今井喜一	八百津町立久田見小学校3年
奨励賞	しあわせだ自由に歩くこの道はこれからもずっとわすれはしない	田口蓮乃	美濃加茂市立三和小学校5年
奨励賞	宿題で分からないときお母さんがおしえてくれてすぐにおわった	岩井結愛	八百津町立錦津小学校6年
奨励賞	ばいばいコロナありがとねつらいこと大事なことが分かったよ	各務市夏	八百津町立久田見小学校4年
奨励賞	ふあんだねばくだんどこだ分からないいつおちるかも分からない	大西咲輝	八百津町立和知小学校6年
奨励賞	地球にはゴミがいっぱい温暖化それを止めようエスディージーズ	手塚蒼空	さつま町立鶴田小学校6年
奨励賞	ありがとうぼくのボランティアみてくれた図工のあとのそうじがだいすき	臼田光希	郡上市立大和南小学校2年

(中学生の部)

	句	氏名	学校
愛賞	人の手は命を奪うためじゃなくやさしく包むためにあるんだ	妹尾周	明治学園中学校1年
愛賞	授業後にぎっしり書かれた黒板を消していくのが少し楽しみ	緑川晴香	大阪市立長吉六反中学校3年
心賞	悲しみの色に染まった夕暮れが最近やけに優しくみえる	臼田凜	八百津町立八百津中学校3年
心賞	種を植え毎日欠かさず世話したら突然咲いた小さな花が	佐々木優綺	岩沼市立岩沼中学校3年
勇気賞	戦争はすべてをこわすなにもかも人の命を消しみにする	小園祐哉	明治学園中学校1年
勇気賞	満州の手記を残した曾祖父の願いはひとつ世界の平和	浜渕葵	八百津町立八百津中学校2年
佳作	脈うたず血の音もせず走馬灯記憶探しの風に浮かんで	北村新也	可児市立中部中学校2年
佳作	葉が落ちて細々とした枝だけどじっとみんなで春を待ってる	竹澤遼	岩沼市立岩沼中学校3年
佳作	戦争のニュース見て皆無関心その間にも兵は消えてく	國久真桜	摂津市立第三中学校2年
佳作	幼子の点滴の腕描かれしアンパンマンに勇気をもらう	内山和香	岡崎市立竜海中学校1年
佳作	一瞬光が見えたその時に影ができたよみんなが消えた	池田優希	摂津市立第三中学校2年
奨励賞	ジーゼブン開催の地のヒロシマが大きな意味持つ平和の一步	原田昊	光市立光井中学校1年
奨励賞	目を覚ますあなたの笑顔が目に入る朝の日差しに劣らぬ眩しさ	辻梨央	八百津東部中学校2年
奨励賞	何気なく笑っているとふと気づくこのひときは有限な時	後藤綸	八百津町立八百津中学校3年
奨励賞	ウクライナ同じ白球追う仲間いつかは共に笑いあいたい	渡辺かやの	川辺町立川辺中学校2年
奨励賞	千羽鶴折り平和祈る子供たち羽の先まで祈りを込めて	紙矢優	光市立光井中学校3年
奨励賞	カラオケで初めて聞いた友達の歌声心地良く響いてる	江藤寧音	大阪市立長吉六反中学校3年
奨励賞	桜咲く静かな夜にハムスター回し車でカラカラ走る	永田理紗	可児市立中部中学校2年
奨励賞	昔から歴史を変えた人々は自分を犠牲に命を守る	清水姫花梨	静岡市立蒲原中学校3年
奨励賞	友達とアイスを食べた帰り道夕日に照らされ輝く笑顔	壽山千晴	摂津市立第三中学校2年
奨励賞	世界の音を聞いてみよう響く銃の音果たしてこれは綺麗な音か	遠藤壱護	八百津町立八百津中学校1年

(高校生・大学生の部)

	句	氏名	学校
愛賞	次使う人のためにも大切にトイレじゃないよ地球の話	深谷亜梨紗	愛知県立瑞陵高等学校2年
愛賞	同じ場所同じ時間を生きるのになぜ僕らには壁があるのか	加藤広誠	福岡大学附属大濠高等学校1年
心賞	文明は火に始まって火と歩み火に生かされて火に殺めらる	阪口幸之介	成城高等学校1年
心賞	沖縄で入ったガマに光なく見えたのはただ兵器庫の文字	神保鉄平	成城高等学校1年
勇気賞	日曜日朝が来ない事願う夜糞沢なんだとやっと気づいた	加藤結衣	愛知県立瑞陵高等学校2年
勇気賞	この右手はいのちを奪うためでなくペンと箸と手を握るためにある	田原袖花	青山学院大学3年
佳作	パンジーの花を見ると思い出す祖母の水やり原爆の歌	島貫統	愛知県立瑞陵高等学校2年
佳作	ただいまと我が家に帰る日常をニュースを聞いて抱き締める晩	川島里菜	佐野日本大学高等学校2年
佳作	車窓から眺める明かりの数々がわたしを照らすわたしを映す	杉山遥香	愛知県立名古屋西高等学校2年
佳作	残酷なことを少しなくすには知ることだって先生が言った	福島菜々子	愛知県立瑞陵高等学校2年
佳作	パン屑にまみれ飛び立たない鳩よ忘れることは諦めること	小池ひろみ	大阪大学3年
奨励賞	新緑の木漏れ日を数え歩みゆくひかり降り注ぐ道もあるだろう	梅村たお	東洋英和女学院高等部3年
奨励賞	悲しいかな空に掲げた白旗を支えるその手は苦瓜のよう	藤森功喜	成城高等学校1年
奨励賞	手を叩くそして無くなる蚊の命の音はこうも軽いか	中山瑞稀	福岡大学附属大濠高等学校1年
奨励賞	寝る前に戦争について考えるブルーハーツの「青空」を聴いて	伊藤ゆい	愛知県立瑞陵高等学校2年
奨励賞	青空に平和の象徴鳩が飛ぶ行く先の空は平和だろうか	桑原綾那	福岡大学附属大濠高等学校1年
奨励賞	辞書で見た「愛」の意味を探す旅そばにいた君に気付かなかった	池田玲亜	滋賀県立膳所高等学校2年
奨励賞	争いで落とした命と共に消ゆ幾千万もの子孫の命も	木上豪太	福岡大学附属大濠高等学校1年
奨励賞	水無月と久方ぶりの夏祓並ぶ縁側祖母のぬくもり	後藤愛江	淑徳与野高等学校3年
奨励賞	ありがとう言えばよかったあの笑顔もう見れまいと空見て嘆く	荒木香乃	愛知県立瑞陵高等学校2年
奨励賞	点滴と白天井の無色世界看護婦だけが色を持っていた	福田匠翔	名古屋高等学校1年

(一般の部)

	句	氏名	住所
愛賞	水爆が生みしゴジラは古希なれど非核の使命未だ終わらず	近藤圭介	愛知県刈谷市
愛賞	間違いの起ころぬことを前提に核のボタンは今日も移動す	渋谷史恵	宮城県多賀城市
心賞	その朝の味噌汁の実は何だった八月六日「おいしい」があった	染川ゆり	福岡県大野城市
心賞	古土蔵のタンスの裏に遺影あり戦に召さざれし若き叔父なり	岡本祥子	岐阜県恵那市
勇気賞	戦争は悲劇と破壊生むだけと瓦礫の中の靴が語り	札谷篤	奈良県北葛城郡広陵町
勇気賞	富士山を遠くに見やる坂道は疎開の子らが列なした道	田中邦博	東京都新宿区
佳作	このガムの味なくなりし時こそが夫婦二人の真の始まり	松田 容典	和歌山県和歌山市
佳作	知ることは責任である傷ついてる人もいるんだ空はつながる	大野美波	埼玉県入間市
佳作	生きて在れば九十四の誕生日アンネは義母と同年なる	佐藤一央	静岡県浜松市中区
佳作	戦争に行ったことない私は騒音ごときに腹を立ててる	田曾真由美	千葉県八千代市
佳作	息をつめ「命」の一字書く子らの個性が光る半紙の上に	三尾幸子	岐阜県高山市
奨励賞	雲ひとつあるけど限らない青に行いすべてを肯定される	渡邊あみ	東京都練馬区
奨励賞	ロシアとの国境沿いの町に降る誰のものでもない月光	弾正伎一	新潟県佐渡市相川羽田町
奨励賞	美容師が考古学者がカメラマンが祖国を守るため武器を取る	伊藤結以	大阪府豊中市東寺内町
奨励賞	真ん丸な眼鏡の奥に平和への強き意思あり 大江さん逝く	関根高志	東京都東村山市青葉町
奨励賞	名を奪うことなどなかれ数万の死者さえひとりひとりから成る	田中亜紀子	三重県津市
奨励賞	戦争に燃えてる星でわたくしは生きたくて生きたくて林檎剥く	寺内ゆり子	千葉県千葉市美浜区
奨励賞	平和にも賞味期限あるごとし歯止めの利かぬ防衛予算	貝塚妙子	茨城県土浦市
奨励賞	去年より戦禍を伝える報道に慣れてしまった自分が怖い	日隈嵩介	福岡県久留米市三潅町
奨励賞	一日に何度も仰ぐ大空が戦下の国へ続くせつなさ	杉山洋子	岐阜県下呂市
奨励賞	ウクライナに早く平和の訪れて小麦の揺れる大地を見たし	河合英子	岐阜県揖斐郡揖斐川町

(学校賞)

学校賞	郡上市立大和南小学校
奨励賞	大阪市立長吉六反中学校
奨励賞	愛知県立瑞陵高等学校

(町内学校優秀賞)

	句	氏名	学校
八百津小学校	電車内怖いおじさん席譲るもうやめましょう見た目で差別	武市起成	八百津町立八百津小学校5年
錦津小学校	ねてるときしずかな夜が平和だなせんそうがないしずかな夜を	鈴木洸基	八百津町立錦津小学校4年
和知小学校	はだの色話す言葉がちがうだけみんなおなじ人だよ仲間	篠田空駕	八百津町立和知小学校3年
久田見小学校	冬が明け笑顔の花が咲き誇るそんな未来が来ると願って	民田龍之介	八百津町立久田見小学校6年
八百津東部中学校	平和とはまるでうすいガラス板みんなが守ればかたく大きく	後藤陽向	八百津町立八百津東部中学校1年
八百津中学校	お前らよこういう時こそ立ち上がれダメな自分だけ見てちゃだめだろ	伊佐治亮我	八百津町立八百津中学校2年
八百津中学校	今はもう使いみちのない防空壕これからもならないんだけどな	リバーモア望愛	八百津町立八百津中学校2年